

ウッドデザイン賞2022、 4つの大臣賞の授与が決定！

～最優秀賞として、農林水産大臣賞に加えて、新たに経済産業大臣賞、
国土交通大臣賞、環境大臣賞が表彰されます～



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2022

2022-7
PRESS RELEASE

2022年7月25日（月）

一般社団法人 日本ウッドデザイン協会

「ウッドデザイン賞」は、木の良さや価値を、デザインの力で再構築することを目的として、優れた建築・空間や製品、活動や仕組み、研究等を募集・評価し、表彰する顕彰制度です。

現在、募集中の「ウッドデザイン賞2022」では、最優秀賞として、従来の「農林水産大臣賞」に加えて、新たに「経済産業大臣賞」「国土交通大臣賞」「環境大臣賞」が授与されることが決定しました。また、「建築・空間分野」の新たな審査員が決定しました。応募締切は7月31日（日）18時です。



「ウッドデザイン賞2022」公式サイト <https://www.wooddesign.jp/>

■ 脱炭素を始め、多様化する時代のニーズに合わせ、4つの大臣賞が授与されます

木を使うことによって社会課題の解決を目指す活動を「ウッドデザイン」と定義し、ウッドデザイン賞はその優れた事例を広く公募、評価、顕彰する制度です。現在、募集中の「ウッドデザイン賞2022」において、多様な木の活用のデザインを通じて、「地域活性化と持続可能な森林経営の推進」「新たなライフスタイルやワークスタイルへの対応」「木造建築技術の振興や発展」「脱炭素社会へのシフト」等に貢献する最も優れた作品（最優秀賞）4点に、「農林水産大臣賞」「経済産業大臣賞」「国土交通大臣賞」「環境大臣賞」が授与されることが決定しました（昨年度までは「農林水産大臣賞」のみ設定）。応募締切は7月31日（日）18時となっています。

主催は昨年11月に設立された「一般社団法人日本ウッドデザイン協会」。木を積極的に使い社会を変革するために多様な企業・団体が集った組織です。ウッドデザイン賞2022は当協会のさまざまな取組と連動します。

最優秀賞 【農林水産大臣賞】 1点	最優秀賞 【経済産業大臣賞】 1点	最優秀賞 【国土交通大臣賞】 1点	最優秀賞 【環境大臣賞】 1点
----------------------	----------------------	----------------------	--------------------

※すべての入賞の中から最も優れた作品

ライフスタイルデザイン部門 優秀賞 数点 【林野庁長官賞】 ※本部門の入賞の中から特に優れた作品 奨励賞 数点 【審査委員長賞】 ※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品	ハートフルデザイン部門 優秀賞 数点 【林野庁長官賞】 ※本部門の入賞の中から特に優れた作品 奨励賞 数点 【審査委員長賞】 ※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品	ソーシャルデザイン部門 優秀賞 数点 【林野庁長官賞】 ※本部門の入賞の中から特に優れた作品 奨励賞 数点 【審査委員長賞】 ※本部門の入賞の中から今後に期待できる作品
---	---	---

最終審査にて選出

ウッドデザイン賞（入賞）

■ 「建築・空間分野」の新任の審査員が決定しました

「ウッドデザイン賞2022」の「建築・空間分野」の審査員に新たに原田真宏氏が就任しました。



原田真宏：建築家。マウントフジアーキテツスタジオ主宰。1973年静岡県生まれ。芝浦工業大学大学院修士課程修了。隈研吾建築都市設計事務所、文化庁芸術家海外派遣研修員制度でスペイン・バルセロナのホセ・アントニオ&エリアス・トレースアーキテツ、磯崎新アトリエを経て、2003年に建築家の原田麻魚氏と共にマウントフジアーキテツスタジオを設立。2017年より芝浦工業大学建築学部建築学科教授。

～実施概要～

■名称：ウッドデザイン賞2022

■応募受付期間：2022年6月20日（月）10:00～7月31日（日）18:00

■応募対象分野：建築・空間、技術・建材、木製品、コミュニケーション、調査・研究等、木に関するあらゆるモノ・コトが対象

■表彰部門

ライフスタイルデザイン部門～木を活かして質の高いライフ&ワークスタイルを提案しているものが対象

ハートフルデザイン部門～木を活かして心身を健やかにしてWell-beingの実現が期待されるものが対象

ソーシャルデザイン部門～木を活かして森林・林業や地域・社会の持続性を向上させているものが対象

■賞の構成（*印：2021実績）

最優秀賞（農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞）／各1点

優秀賞（林野庁長官賞）／数点×3部門（*2021年実績：9点／3点×3部門）

奨励賞（審査委員長賞）／数点×3部門（*2021年実績：15点／5点×3部門）

ウッドデザイン賞（入賞）／二次審査を通過したものすべて

※その他、テーマ別の特別賞等も設置予定です。詳細は追って発表いたします。

■エントリー料

1件につき55,000円（消費税込）

第一次審査は無料です。第一次審査を通過し、第二次審査進出の作品はエントリー料をいただきます。

※但し、以下の場合は、金額が異なります。

◆中小企業、個人事業主、自治体、非営利法人の場合：1件につき、33,000円（消費税込）※条件があります

◆同一作品を複数分野に応募する場合：2分野以降は半額

◆調査・研究分野への応募：無料

◆一般社団法人日本ウッドデザイン協会の特別会員（自治体、公益的機関等）：無料

■スケジュール（予定）

2022年6月20日～7月31日	応募期間
8月18日	第一次審査結果通知
8月19日～8月31日	第二次審査申請（書類）、エントリー料振込期間
9月14日～9月28日	第二次審査期間（現物等審査）
10月6日	ウッドデザイン賞（入賞）結果通知・発表
11月9日	最優秀賞、優秀賞、奨励賞等 発表
12月7日～12月9日	「エコプロ2022」にて表彰式、受賞作品展示、セミナー等を実施

主催団体：一般社団法人日本ウッドデザイン協会について

木を活用した社会課題の解決をめざす取り組みを「ウッドデザイン」と定義し、「ウッドデザイン」に関わるあらゆる分野において、調査、研究、開発、事業創造、普及及び啓発することを目的として設立された団体（一般社団法人）です。

会員相互の連携並びにあらゆるステークホルダーとの対話及び協力によって、木のある豊かな暮らし、木材利用、森林・林業の成長産業化及び地方創生を推進して、カーボンニュートラルやSDGsへの貢献、持続可能な社会の実現を目指しています。



名称 一般社団法人 日本ウッドデザイン協会
英文名 Japan Wood Design Association（略称：JWDA）
設立 2021年11月18日
所在地 東京都港区新橋3-5-2 新橋OWKビル6階
会長 隈 研吾
公式サイト <https://www.jwda.or.jp/>

「ウッドデザイン賞」公式ウェブサイト <https://www.wooddesign.jp/> ★最新情報を随時公開しています★

Facebook <https://www.facebook.com/wooddesignaward/>

Instagram https://www.instagram.com/jwda_20211118/

Twitter <https://twitter.com/JWDA20211118>

ACCESS

●本件に関するお問い合わせ先

日本ウッドデザイン協会内「ウッドデザイン賞」運営事務局（担当：高橋）

E-mail：press2022@wooddesign.jp